

1年 ボールけりゲーム

1 学 年	段 階		はじめ	なか			
	時間		1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	ドリブルゲーム (準備運動をかねて行う)			
	活動1	15分	ドリブルゲームのやり方	ボールコンタクト(ボール慣れ) 課題 ボールに触れることに慣れる			
	活動2	15分	ボールコンタクトのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		
	まとめ	5分	ふりかえり				

1. 単元計画について

低学年の子どもたちにとってのボールゲームの面白さは、自分がボールにたくさんかかわってシュートするところにあります。従って、単元全体を通して子ども一人一人が十分にボールに触れて、ボールを操作することやシュートすることの楽しさを味わわせることが大切になります。

低学年の段階で、ボールに触る楽しさやシュートの楽しさを知ること、中学年以降の攻防入り乱れてのゲーム様式になった時、積極的にゲームに参加しようとする意欲をもつことにつながります。

また、ゲームに参加する楽しさを知ること、みんなが楽しめるルールづくりを考える基盤をつくることができます。

つまり、低学年の学習は、中学年以降のボールゲームの学習にも系統性をもたせながらボール操作の基礎を楽しみながら学習できるように作成してあります。

2. 授業の約束やマナーについて

授業中の約束やゲームのマナーは、授業をスムーズに進めたり、みんなが楽しくゲームをしたりするためにあるものです。授業の最初に指導し、守らせるようにすると、だんだんスムーズに授業が流れるようになります。

授業(じゅぎょう)のやくそく

- ・かかりの子は、ゼッケン、ボール、だんボールをよいしよう
- ・外に出たら、まず自分のゼッケンをつけよう
- ・ゼッケンをついたら、ペアの子とドリブルをはじめよう
- ・先生のあいずがあつたらすぐにあつまろう
- ・先生の話をおきくときは、ボールにさわらないようにしよう

ゲームのマナー

しっばいしても、もんくを言わないこと！
 しっばいしたことを友だちのせいにならないこと！
 ルールをまもること！
 友だちをほめること！「ナイスプレー」「うまい」「いいよ」
 友だちをはげますこと！「ドンマイ」「おいしい」
 きげんなことをしないこと！

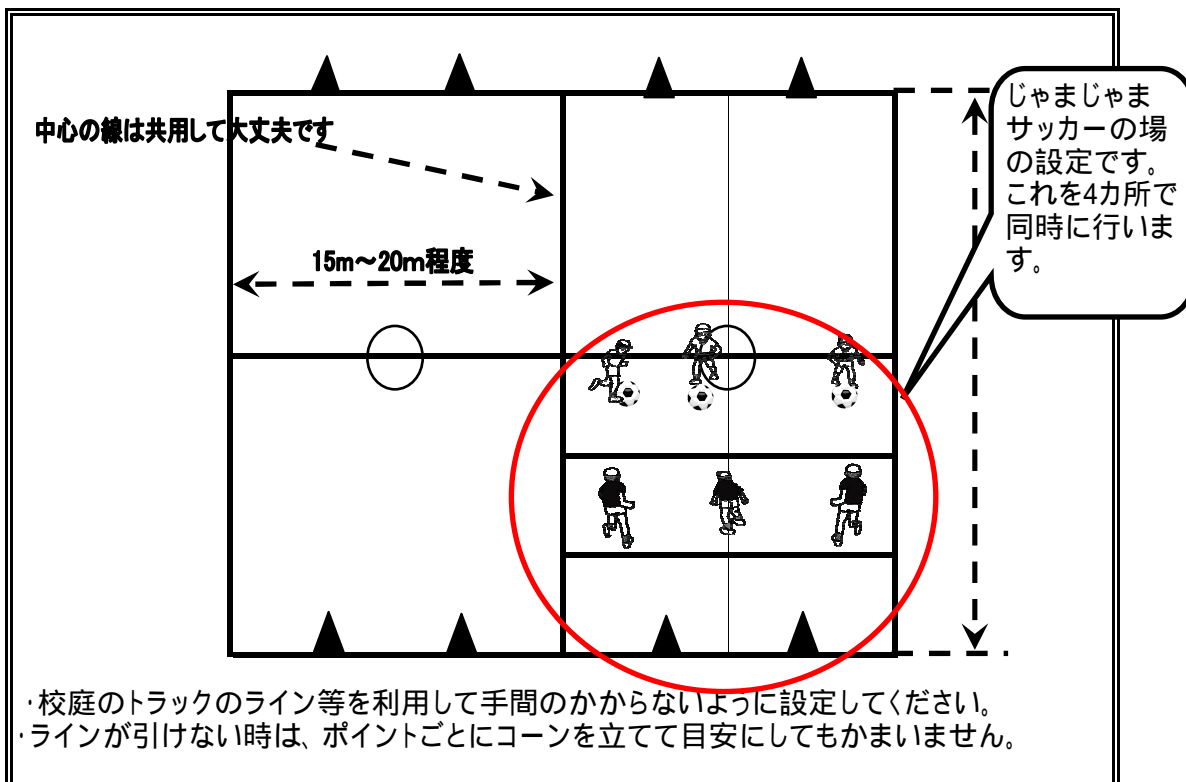
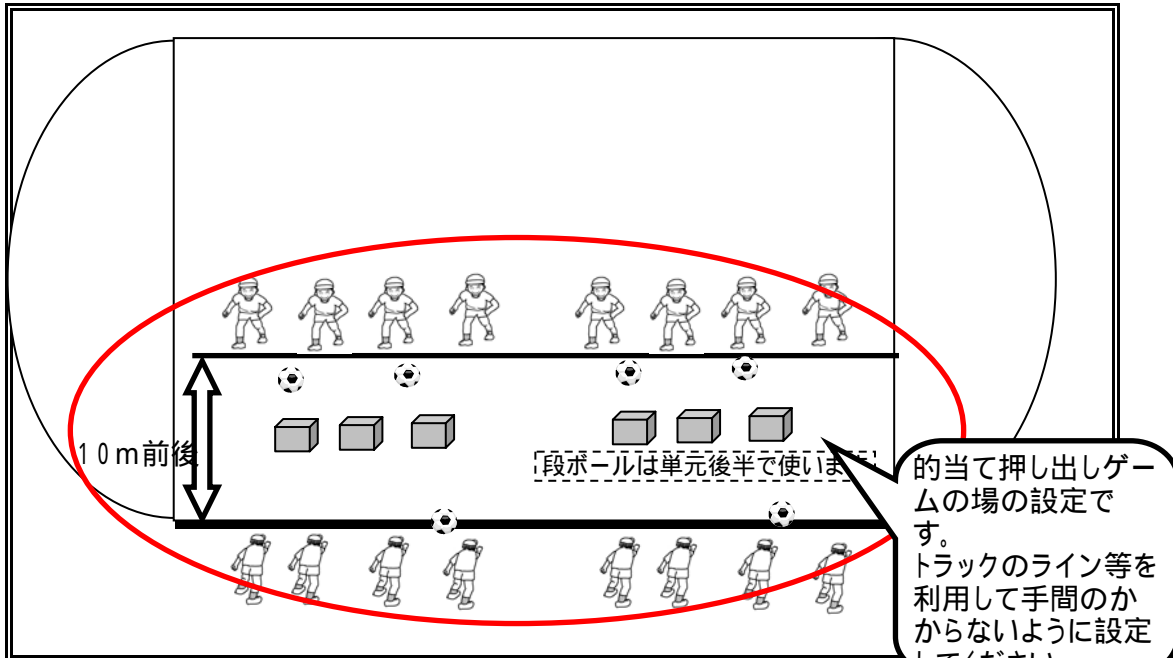
3 授業の準備物

ソフトバレーボール(なければドッチボール) 2人に1個 注)空気を抜きあまり弾まないようにすると扱いやすくなる

段ボール6つ程度(大きさは適当)

ゼッケン児童数分

4 学習の場



1年 ボールけりゲーム

1 学 年	段 階	はじめ	なか			
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目
導入	10分	並び方・集合の仕方	ドリブルゲーム (準備運動をかねて行う)			
活動1	15分	ドリブルゲームのやり方	ボールコンタクト(ボール慣れ) 課題 ボールに触れることに慣れる			
活動2	15分	ボールコンタクトのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		
まとめ	5分		ふりかえり			

1年ボールけりゲーム指導案 オリエンテーション

本時の教師の目標:授業の準備の仕方、ゲームのやり方を理解させる

過程	学習内容	資料	備考
導入	単元全体の学習カード(使わなくてもよい) 事前にチーム編成をしておく ゼッケンをつけさせる チームごとに整列 授業の約束を確認する。	S - 1 - 9 S - 1 - 10 資料-S - 1 S - 1 - 9	最初に授業や ゲームの約束を しっかり話しま しょう
活動1	・先生の集合がかかったら、ボールを置いて チームごとに整列する。 ドリブルゲームの説明	資料-S - 2 資料-S - 12	
活動2	ボールコンタクトの説明	資料-S - 4 資料-S - 14	
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 ・学習の進め方はわかりましたか？ ・今日の学習で困ったことはありませんでしたか？	S - 1 - 11	

1年 ボールけりゲーム

1 学 年	段 階	はじめ	なか				
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
	導入	10分	並び方・集合の 仕方	ドリブルゲーム (準備運動をかねて行う)			
	活動1	15分	ドリブルゲーム のやり方	ボールコンタクト(ボール慣れ) 課題 ボールに触れることに慣れる			
	活動2	15分	ボールコンタク トのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		
	まとめ	5分		ふりかえり			

1年ボールけりゲーム指導案 2時間目

本時の教師の目標:ドリブルゲーム・ボールコンタクトをスムーズに実施するとともに、的当て押し出しゲームの説明を丁寧にする

過程	学習内容	資料	備考
導 入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでドリブルゲームを始める (まだ、子どもたちで動けないようなら、先生の指示のもとに混乱しないように活動する) 先生の合図で集合。		
活 動 1	ボールコンタクトを始める		
活 動 2	的当て押し出しゲームをする ・説明をする	資料-S-5 資料-S-16	初めての活動なので説明をよくする
ま と め	集合・整列させ、今日の授業の確認 (チーム2名ずつ必ず誉める) (チーム内子ども同士で選ばせてもよい)	S-1-11	

1年 ボールけりゲーム

1 学 年	段 階	はじめ	なか				
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
導入	10分	並び方・集合の仕方			ドリブルゲーム (準備運動をかねて行う)		
活動1	15分	ドリブルゲームのやり方		ボールコンタクト(ボール慣れ) 課題 ボールに触れることに慣れる			
活動2	15分	ボールコンタクトのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く			
まとめ	5分		ふりかえり				

1年ボールけりゲーム指導案 3時間目

本時の教師の目標:学習カードを使う場合は評価項目を授業のはじめに、子どもたちに伝えておく。学習カードを使わない場合は、子どもの様子をよく観察する。つまづきのあ
る子への支援をするとともに、授業後に具体的に賞賛できるように子どもの活動をしっかり見取る

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでドリブルゲームを始める 先生の合図で集合。		前時の繰り返しなので、少しずつスムーズに流れ出すと思います。
活動1	ボールコンタクトを始める		
活動2	的当て押し出しゲームをする		
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 ・学習カードを利用して自己評価してもよい ・自己評価しない場合は、2時間目と同じ (チーム2名ずつ必ず誉める) (チーム内子ども同士で選ばせてもよい) (教師が意図的に選んでもよい)	S-1-11 S-1-10	

1年 ボールけりゲーム

1 学 年	段 階	はじめ	なか			
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目
導入	10分	並び方・集合の仕方	ドリブルゲーム (準備運動をかねて行う)			
活動1	15分	ドリブルゲームのやり方	ボールコンタクト(ボール慣れ) 課題 ボールに触れることに慣れる			
活動2	15分	ボールコンタクトのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		
まとめ	5分	ふりかえり				

1年ボールけりゲーム指導案

4時間目

本時の教師の目標:新しく行う「じゃまじゃまサッカー」の説明を分かりやすくする

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでドリブルゲームを始める 先生の合図で集合。		
活動1	ボールコンタクトを始める		
活動2	じゃまじゃまサッカーをする ・説明をする	資料-S-8 資料-S-17	初めての活動なので丁寧に説明する
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 ・じゃまじゃまサッカーのやり方はわかりましたか	S-1-11	

1年 ボールけりゲーム

1 学 年	段 階	はじめ	なか				
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	ドリブルゲーム (準備運動をかねて行う)			
	活動1	15分	ドリブルゲームのやり方	ボールコンタクト(ボール慣れ) 課題 ボールに触れることに慣れる			
	活動2	15分	ボールコンタクトのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		
	まとめ	5分	ふりかえり				

1年ボールけりゲーム指導案 5時間目

本時の教師の目標: じゃまじゃまサッカーの様子をよく観察し、つまづきのある子には助言を与える。また、学習の場による停滞が見られるときには、守りの子の立つ位置、スタート地点の移動、ゴールの移動など修正を加えていく

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでドリブルゲームを始める 先生の合図で集合。		
活動1	ボールコンタクトを始める		
活動2	じゃまじゃまサッカーをする		
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 (チーム2名ずつ必ず誉める) (チーム内子ども同士で選ばせる) ・ボールをよく拾っていた子や、よくねらって工夫して蹴っていた子、またはマナーの良かった子を誉める ・他に誉める点があったら、積極的に誉める	S-1-11	

1年 ボールけりゲーム

1 学 年	段 階		はじめ	なか				
	時間		1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
	導入	10分	並び方・集合の 仕方	ドリブルゲーム (準備運動をかねて行う)				
	活動1	15分	ドリブルゲーム のやり方	ボールコンタクト(ボール慣れ) 課題 ボールに触れることに慣れる				
	活動2	15分	ボールコンタクト のやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く			
	まとめ	5分	ふりかえり					

1年ボールけりゲーム指導案

6時間目

本時の教師の目標: 活動の様子をよく観察し、単元を通して、上達した子、一生懸命取り組んだ子、友達を励ました子などを授業後に具体的に賞賛する。また、学級全体も誉めるようにする

過程	学習内容	資料	備考
導入	校庭に出た子から、ゼッケンを付け、各ペアでドリブルゲームを始める 先生の合図で集合。		
活動1	ボールコンタクトを始める		
活動2	じゃまじゃまサッカーをする		
まとめ	集合・整列させ、今日の授業の確認 ・学習カードを利用して自己評価してもよい ・自己評価しない場合は、5時間目と同じ (チーム2名ずつ必ず誉める) (チーム内子ども同士で選ばせてもよい) (教師が意図的に選んでもよい)	S-1-11	



1ねん くみ なまえ

たくさんシュートしよう!!

()チーム		()チーム		()チーム		()チーム	

じゅぎょうのもくひょう

ねらったところにシュートしよう!

ドリブルでボールをすすめ、あいてをぬこう!

授業(じゅぎょう)のやくそく

- ・かかりの子は、ゼッケン、ボール、だんボールをよういしよう
- ・外に出たら、まず自分のゼッケンをつけよう
- ・ゼッケンをついたら、ペアの子とトラックドリブルをはじめよう
- ・先生のあいずがあったらすぐにあつまろう
- ・先生の話をきくときは、ボールにさわらないようにしよう
- ・じゅぎょう前に1人(2人で)1台のハードルをもって、外に出よう
- ・じゅぎょうが終わったら、出したハードルをかたづけよう

ゲームのマナー

しっぱいしても、もんくを言わないこと!
しっぱいしたことを友だちのせいにはしないこと!
ルールをまもること!
友だちをほめること! 「ナイスプレー」「うまい」「いいよ」
友だちをはげますこと! 「ドンマイ」「おいしい」
きけんなことをしないこと!



学しゅうのふりかえり(1かいめ)

	よくできた	できた	もうすこし
ともだちと なかよくかつどうできた			
カいっぱい うんどうできた			
やくそくやルールを まもれた			
ともだちの よいところを ほめた			

学しゅうのふりかえり(2かいめ)

	よくできた	できた	もうすこし
ともだちと なかよくかつどうできた			
カいっぱい うんどうできた			
やくそくやルールを まもれた			
ともだちの よいところを ほめた			

授業のまとめ方

授業の最後に子どもを集合させた時、学習したことを確認したり、頑張った子どもを称賛したりすると、子どもの学習意欲は高まっていきます。

ここでは、授業の終わりのまとめ方の例を示します。あくまで例ですので、クラスの子どもの実態に応じて工夫して頂いて大丈夫です。

ただし、2時間目や5時間目(6時間目)の終わりには、必ず子ども(特定の子どもを指名して)を誉めてあげてください。

過程	時間	まとめ方の例	参考
	オリエンテーション	例 授業の進め方は分かりましたか？ 例 授業の進め方は分かりましたか？やり方やルールで分からないことや困ったことはありませんでしたか？ (準備や取り組み方等で称賛にあたいする子がいたら誉めてあげてください)	・オリエンテーション後の2時間目なので、学習の進め方が分かるということが大切です。
	2時間目	例 今日のゲームの中で、がんばっていたお友達はだれですか？ 例 今日のゲームの中で、特にがんばっていたお友達を先生が言います。名前を呼ばれたら立ってください。(チームで2人位ずつ) (この時間は必ず誰かを誉めてあげてください)	・子どもを称賛する時、子どもたちに選ばせる方法と先生が意図的に選ぶ方法があります。また、ここでは「がんばった」としてはいますが、「準備をよくやった」とか「友だちを励ました」等に変えてもかまいません。但し、称賛される子は、運動が得意な子に偏らないように配慮してください。その場に立った子は、みんなの拍手で称賛してあげるといいでしょう。
	3時間目	・評価カードを利用して学習をふり返るといいでしょう。 ・評価の必要のない先生は、2時間目と同様に子どもを称賛するといいでしょう。 ・時間もなく、簡単に終わりにしたい場合は、「今日はたくさん動けたかな？いっぱいシュートができたかな？」と確認して終えるのもいいでしょう。	
ステップ	4時間目	(この時間は、1時間目と同じ)	・活動内容が変わったので、学習の進め方の確認をするといいでしょう。 また、余裕があれば、子どもを称賛するといいでしょう。
	5時間目	(この時間は、2時間目と同じ) (この時間は誰かを必ず誉めてあげてください)	
	6時間目	(この時間は、3時間目と同じ) ただし、最後の時間なので、必ず単元を通しての子どもの取り組みを誉めてあげてください。 例 みんな一生懸命頑張ったので、とても上手になりましたね。	

ボールけりゲーム・サッカー型ゲーム・サッカー

1 学年	段階	はじめ	なか				
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	ドリブルゲーム (準備運動をかねて行う)			
	活動1	15分	ドリブルゲームのやり方	ボールコンタクト(ボール慣れ) 課題 ボールに触れることに慣れる			
	活動2	15分	ボールコンタクトのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		
	まとめ	5分	ふりかえり				

2 学年	段階	はじめ	なか				
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	ドリブルゲーム + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)			
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方	的当ておし出しゲーム 課題 ねらいをつけて蹴ることを楽しむ	じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く		
	活動2	15分	ボールコンタクトのやり方	ミニミニサッカー 3対3 課題 サッカー型のゲームに慣れる			
	まとめ	5分	ふりかえり				

中学 年	段階	はじめ	なか					大会	
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		じゃまじゃまサッカー 課題 ドリブルで相手を抜く			サッカー大会 4人対4人のゲーム
	活動2	15分	ハードルぬきっこパスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 ゲームをしながらトラップ、パスに慣れる		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ゲームを楽しむ			
	まとめ	5分	ふりかえり						

高学 年	段階	はじめ	なか					大会	
	時間	1時間目(オリエンテーション)	2時間目	3時間目	4時間目	5時間目	6時間目	7時間目	8・9時間目
	導入	10分	並び方・集合の仕方	トラックドリブル + ボールコンタクト(ボール慣れ) (準備運動をかねて行う)					大会説明 (ルール・組み合わせ)
	活動1	15分	トラックドリブルのやり方 ボールコンタクトのやり方	ハードルぬきっこパスゲーム 課題 2人で連携しながら次のハードルに素早く移動する		ハーフコート4VS2 課題 シュートにつながるサポートをする			サッカー大会 4人対4人のゲーム
	活動2	15分	ハードルぬきっこパスゲームのやり方	ミニゲーム4対4 STEP1 課題 サポートをする		ミニゲーム4対4 STEP2 課題 ドリブルを有効に使う			
	まとめ	5分	ふりかえり						